

## 道北経済のこの一年

### ■景気は基調的には持ち直しを続けました。

- 今年は、4月に消費税率の引き上げが行われました。
- 道北でも消費税率引き上げの前後で、個人消費や住宅投資の「駆け込み需要」とその「反動減」が起りましたが、道北地域の景気は、年間を通して基調的には持ち直しを続けました。
- ただ、秋口に入り、当初想定したより景気回復のテンポはやや鈍いとみています。
  - 景気判断は、11月に「基調的には着実に持ち直している」から、「基調的には持ち直している」に変更しました。
  - 短観の「業況判断DI」でも、引続き景気は「良い」と判断する企業の割合が多いのですが、9月までの改善が12月ではやや後退する結果となりました。

### ■個人消費は回復に向けた動きが広がっていましたが、足元、やや足踏み状態です。

- 大型店売上高は、4月の消費税率引き上げ後、駆け込み需要の反動の影響が着実に和らぎ、8月には僅かながら前年を上回りましたが、9、10月は再び前年割れの状態に戻っています。
- 乗用車の新車登録台数は、4月以降8か月連続で前年割れの状態が続いており、4～11月の累計で、前年および前々年を下回っています。

### ■観光は地域によってばらつきがみられますが、夏場のトップ・シーズンを中心に概ね好調でした。

- 道北の観光は、夏場のトップ・シーズンを中心に、国内観光客のほか、外国人観光客（インバウンド）も増加し、賑わいをみせました。
- 特に、今夏に旭川空港への直行便の就航が増加したことから、台湾、中国等のインバウンドが大幅に増加し、過去最高の入込みとなったことが今年の特徴でした。
- 観光地別には、旭川周辺は好調でしたが、道東（ウトロ温泉）や道北（利尻・礼文）の入込客は前年割れがみられました。

## ■公共投資は高水準でした。

- ▶ 公共工事は、夏場以降は発注が減少していますが、年度初に前倒しで発注されたことから、4～11月の累計でみて、高水準の前年をやや下回る程度の工事量を確保しています。

## ■住宅投資は一進一退が続いています。

- ▶ 住宅投資は、月によって振れがあり、4～10月累計の新設住宅着工戸数は、最近4年間では最も少ない水準に止まっています。

## ■雇用は改善基調が一段と強まっています。

- ▶ 雇用については、年間を通じて改善が続き、最近の有効求人倍率は各地でバブル期並みの高い水準となっており、道北でも「人出不足」の声が各業界で聞かれます。

## ■企業収益は、前年度に大幅な増収・増益となった後、今年度は減収・減益の見通しです。

- ▶ 短観の事業計画でみると、昨年度は大幅な増収・増益となりましたが、今年度は売上高が約▲1割減、経常利益が約▲4割減の見通しとなっています。

## ■金融面では、貸出が5月以降、半年にわたって増加を続けています。

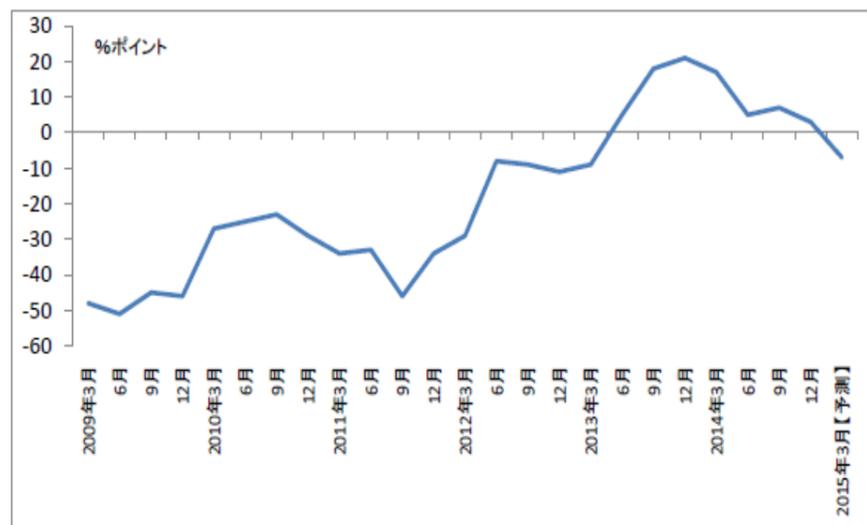
## ■来年へ向けてのポイント

- ▶ 今年1年を通じて強まった労働需給の引き締まりが、所得の改善に繋がり、さらに「所得から支出へ」の流れが定着するかがポイントだと思います。
- ▶ その際、円安と原油安が各々物価に与える影響や、電気料金値上げが個人消費に及ぼす影響等を注意してみていく必要があります。
- ▶ 旭川では、来春、スノーボードのワールドカップが開催されるほか、駅前再開発として大型商業施設や複数のホテルがオープンする予定です。こうした動きをきっかけとして、観光や個人消費の面で波及効果が広く及び、経済全体が活性化していくことを期待したいと思います。

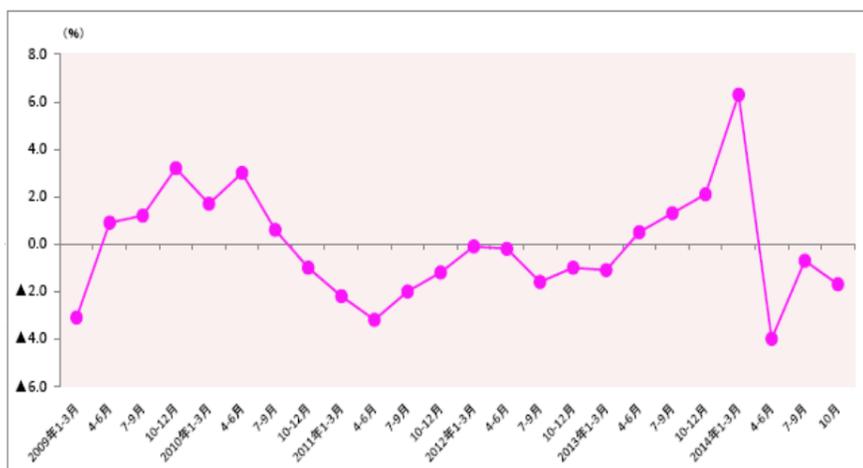
以上

# 道北経済のこの一年

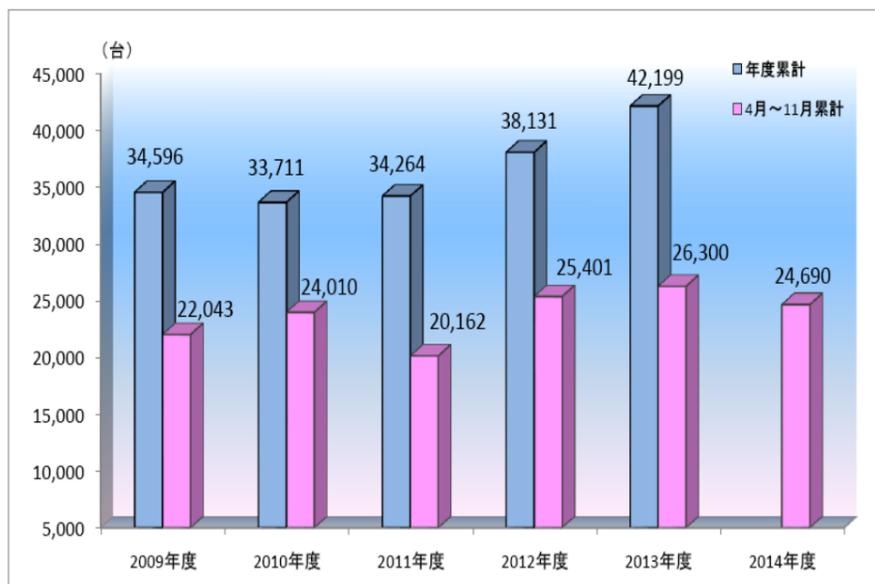
1. 短観業況判断 D.I. (全産業)



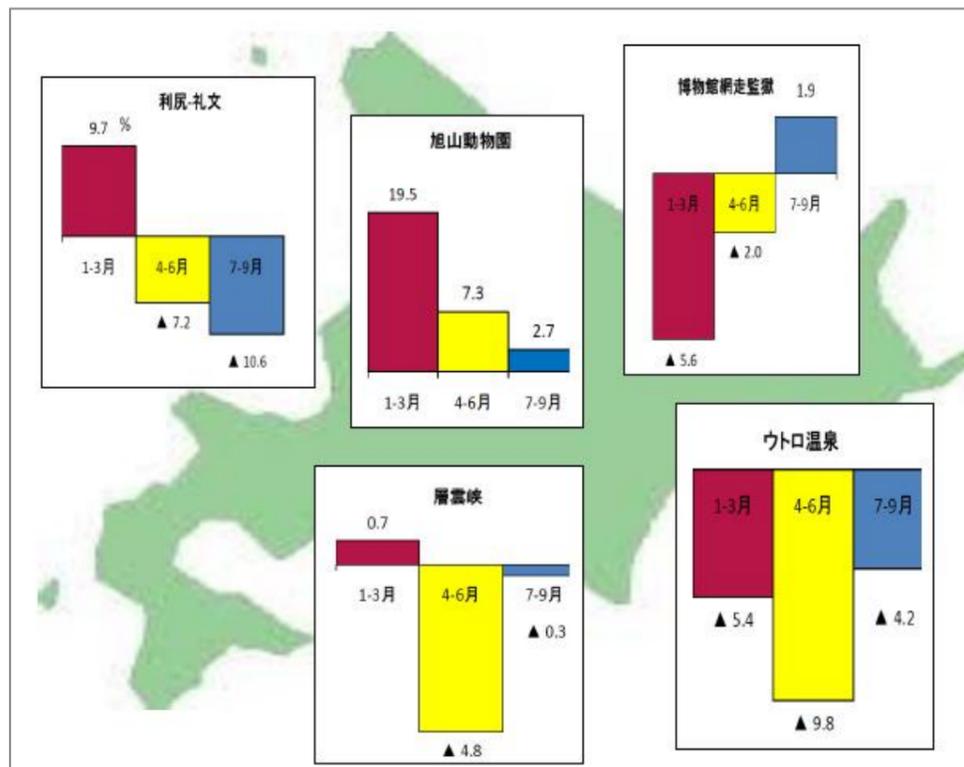
2. 大型店売上高 (前年比)



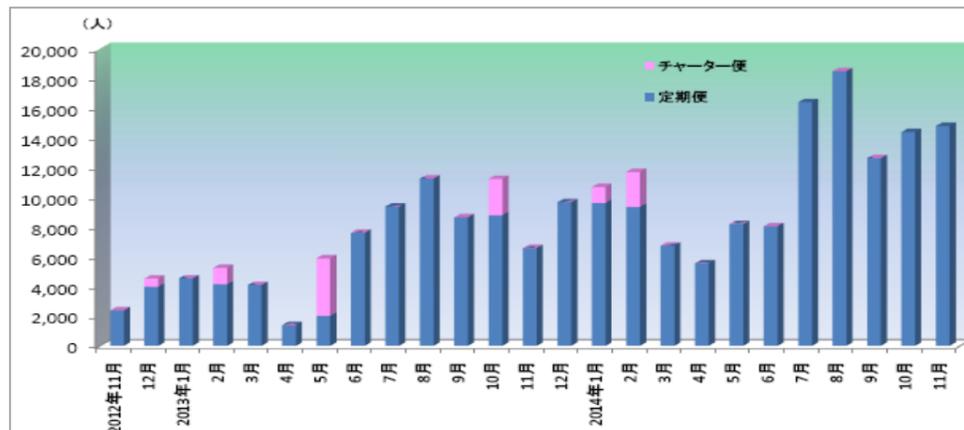
3. 新車登録台数



4. 観光地別入込客数 (前年比)



5. 旭川空港の国際線利用客数



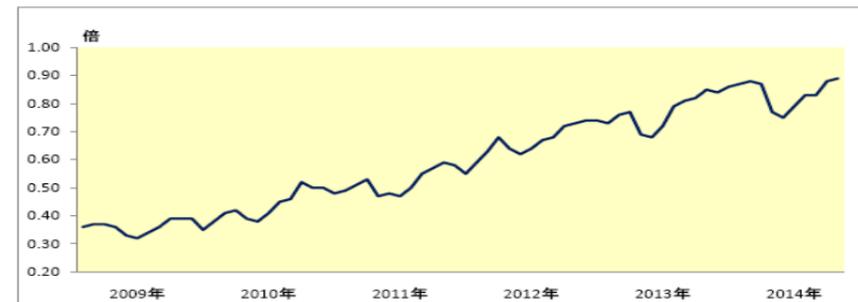
6. 公共工事請負金額



7. 新設住宅着工戸数



8. 有効求人倍率 (旭川)



9. 短観事業計画

全産業、前年度比%  
<>内は前回調査比修正率%

	2012年度	2013年度	2014年度計画					
			上期		下期			
売上高	-2.7	+16.5	-7.2	<+0.1>	-4.3	<+1.3>	-9.7	<-0.9>
経常利益	-21.1	2.3倍	-40.9	<+2.2>	-49.1	<+72.4>	-34.1	<-19.0>
当期純利益	黒字転化	5.9倍	-36.2	<+16.5>	-54.9	<黒字転化>	-17.5	<-30.7>

10. 預金・貸出金 (前年比)

